



<教育目標> ○すすんで学び、高い知性を身につけよう ○社会の一員として、思いやりのある人になろう  
○希望をもって、ねばり強くやりぬく人になろう ○からだをきたえ、健康な人になろう

## 人権作文から

校長 金井 誠

2学期も残すところ2週間ちょっととなりました。新型コロナウイルス感染症は、新規感染者がかなり少なくなっていますが、まだまだ警戒を解けません。また、インフルエンザが流行する時期でもあるので、希望進路の実現に向けて日々努力を重ねている3年生の皆さんに限らず、手洗い、洗顔、手指消毒等の感染防止対策を引き続き徹底してください。睡眠、食事等のリズムも崩さぬようにして、健康管理に努めましょう。

さて、今回は、全国中学生人権作文コンテストの、平成30年度の文部科学大臣賞受賞作品を紹介します。

待つ

山口県防府市立桑山中学校3年 澁澤 佳奈実(しぶさわ かなみ)

私の祖母は、目があまり見えていません。視界の中心が見えないという目の病気です。私はこの祖母と、週末になるとスーパーに買い物に行きます。

スーパーに行くと、祖母が探している品物のところに行きます。そこでは、やはり、祖母の視力では、知りたい品物の情報が読めないことがよくあります。祖母は、ここ最近耳も遠くなっています。ですから、私が文字を祖母の耳の近くで読むのです。すると、いつも「ありがとうね。」と祖母は言います。祖母は、私のことをとても頼ってくれています。

他にもスーパーに行くときがあります。それはお金の支払いです。レジの店員さんから言われる値段が、よく聞き取れないことと、お札や小銭を取り出すのにとても時間がかかることです。ある日、こんなことがありました。祖母がレジで、一枚ずつ小銭を財布から出していた時です。祖母の後ろに並んでいた人が、「チッ。」と舌打ちをしたのです。

横目で見ると、靴底で床を蹴り、せわしなく貧乏揺すりを始めました。祖母の会計が遅くて、イライラしている様子がはっきりと伝わってきます。私は焦り、祖母から財布を預かると、急いでお金を支払いました。「なぜ、待ってもらえないのか。誰もが同じように素早くお金が払えるわけではないのに。」と、とても悲しい思いをしました。

しかし、別の日、こんなことがありました。その日は特にレジが混んでいました。その時の私には、あまり心に余裕がなかったのだと思います。レジで支払いをする祖母の後ろに、長く列が続いていました。それを見た私は、つい焦ってしまい、一人でお金を払おうとしていた祖母に言いました。「おばあちゃん。もうちょっと急いでよ。」と。すると、祖母の後ろに並んでいた一人のおばあさんが言われました。「そんなに急がなくてもいいよ。あんまりあなたのおばあさんを急かさないであげて。」私はその時、気が付きました。自分がしたことは、前にスーパーで出会った舌打ちをした人と同じだということにです。なぜ、あのようにきつい口調で言ってしまったのか、待つことができなかったのか、自分を責めました。その日祖母は、いつもの「ありがとうね。」ではなく「ごめんね。」と言いました。自分の中で、恥ずかしい気持ちと悲しい気持ちが渦巻いていました。

私は祖母と一緒に生活することで、大切なことを学びました。それは「待つ」ということです。自分の心に余裕をもって、急かすのではなく、相手を「待つ」ということが大切だということです。誰もが同じようにできるわけではないことに気付かなければなりません。時間がかかる人も当然いるのです。祖母の後ろに並んでおられたおばあさんは、その後ゆっくりと会計をされていましたが、誰も急かす人はいませんでした。この、「待つ」ということは高齢の方だけでなく、小さな子どもや障害のある方にも通じるものだと思います。

他にも考えさせられたことがあります。これも会計の時の出来事です。いつものように私が支払いを手伝おうとしました。すると祖母から「一人でもできるよ。」と言われたのです。お金を支払うときの手伝いは、特に頼まれたわけでもなくしてました。この行為は、「おばあちゃんが困っている。」という私の判断や、「早く払わなければ。」という私の焦りからくる行動だったと思うのです。祖母の人権を尊重しての行動ではありませんでした。人の人権を尊重することと、人を手助けすることとは全く違うことに気が付いた瞬間でした。私は自分の思い込みで行動してしまい、親切を祖母に押しつけるような形になっていました。祖母のできることまで、待たずに奪っていたこととなります。相手の気持ちをよく考え、お互いに気持ちよく支え合うことが大切なのだと思います。

もう一つ、祖母に教えてもらったことがあります。祖母は、いつも顔を合わせる度に声をかけてくれます。そして、私がおかしくするとすぐ、「ありがとうね。」という言葉を送ってくれます。この声掛けは、気持ちを温かくしてくれます。祖母は、私たち家族にとってもよくしてくれます。でも、私は母に言われたいと「ありがとう。」と感謝の言葉を伝えるのを忘れてしまいがちです。感謝の言葉に限らず、挨拶は相手のことを確認し認める行為だと聞いたことがあります。そうならば、相手に感謝の言葉をかけたり、挨拶をするということが、相手の人権を尊重する第一歩ではないかと思いました。それなら私にもできます。人権の尊重と聞くと、何かとても難しいことのように感じていましたが、こんな身近なところでも人権尊重の精神は生かせるのです。私は祖母から、皆が持っている人権を大切にすることを沢山もらいました。このヒントを無駄にしないよう、私にできることを一つずつ実践していきたいと思っています。

私たち大人は、子供たちの地道な努力や取組を、きちんと待ち、見守ることができているだろうか、人権を尊重する気持ちを常に持っているだろうか、そんなことを考えさせられました。

## 11月30日(火)クリーン作戦 [1年]

総合的な学習の時間に、学区域内的の地域清掃を1年生全員で実施しました。保護者の方々に各班に付いてもらい、見守られながら、それぞれ決められた場所(コース)のゴミ拾いをしました。集めたゴミは、役所の清掃局の方の協力のもと分別をし、最後回収して終わりました。ご参加くださいました保護者の皆様ありがとうございました。

12月行事予定表			1月行事予定表		
日	曜	行 事	日	曜	行 事
9	木	三者面談(1・2) 進路面談(3)	1	土	元旦 閉棟
10	金	三者面談(1・2) 進路面談(3)	2	日	閉棟
11	土		3	月	閉棟
12	日		4	火	
13	月	面談予備日 評議員会	5	水	
14	火		6	木	
15	水	私立入試相談	7	金	冬季休業日終
16	木		8	土	
17	金		9	日	
18	土		10	月	成人の日
19	日		11	火	始業式 安全指導
20	月	生徒会朝礼 避難訓練	12	水	給食始 都立推薦出願(始) 各種委員会
21	火		13	木	評議員会
22	水		14	金	
23	木	大掃除 給食終	15	土	土曜授業日 セーフティ教室
24	金	終業式 安全指導	16	日	
25	土	冬季休業日始	17	月	避難訓練 都立推薦出願(終)
26	日		18	火	
27	月		19	水	
28	火		20	木	
29	水	閉棟	21	金	校外学習(1)
30	木	閉棟	22	土	
31	金	閉棟	23	日	

※12月29日(水)～1月3日(月)の期間は全日機械警備で、職員は不在となります。